

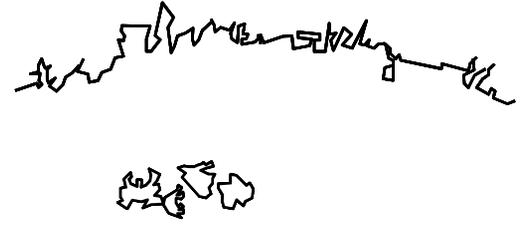
兵庫県のみ漁場環境情報 (西播海域 6 号)

平成30年12月5日発行
 兵庫のみ研究所

窒素は地先漁場の一部を除き $7 \mu\text{g at/L}$ 以上、沖合漁場で $5 \sim 7 \mu\text{g at/L}$ と平年より高い値となっています。地先漁場において、キートセロスや連鎖状の珪藻など複数種が確認され、増加傾向にあります。沖合漁場ではこれら珪藻は少ない状況でした。

(**栄養塩、珪藻**) 室津漁場において、キートセロスやスケルトネマ等複数種の珪藻がやや多く発生しており、窒素が低い値を示した。岩見や網干漁場もこれら珪藻が確認されており、今のところすぐに問題となる発生量ではないが増加傾向にある。沖合漁場では、家島海域の加島漁場周辺で地先同様の珪藻が少し確認される以外はほとんど確認されなかった。

水温図



		前回値	今回値	平年値	昨年値
西播地先	窒素	8.4	8.7	5.2	5.7
	リン	0.81	0.50	0.56	0.64
家島・坊勢	窒素	6.8	6.5	6.2	7.7
	リン	0.71	0.67	0.71	0.80

(11/26) (12/7)

栄養塩 (窒素) 図

平成30年12月5日調査

